

全国の道の駅の博物館を探してみよう！ 産地の食材を使った郷土料理は あるのかな？

地域共創学部
地域づくり学科
教授
緒方 泉



研究シーズの紹介

博物館は、全国に6,000館近くあるものの、国民は年間1.1回しか利用しないという。

本研究では、これまでの「博物館だけを見に行く」から、「博物館も見に行く」という発想の展開を図る場がないか、調査した。

そして、博物館が「道の駅」と一体となることで、単独型から

地域協働型へと変化させ、「あれも、これもある」「あれも、これでもできる」というように、利用者の多様なニーズを満足させ、「道の駅にある博物館」を起点にした、運営者が地域を知らせる場を作り、生産者が地域を学び、地域を活かした食材を提供し、利用者が買う、食べることを通じながら、地域を学びとるという新たな博物館像を見出した。



道の駅にある博物館 マップの完成

- 全国の道の駅に、170箇所以上の歴史館、美術館、水族館。
- 日本語版、英語版があり、インバウンド観光に必携。

期待される活用シーン

● (観光客)
観光して、食べて、買って、
学べるオールインワンの施設がないかな？

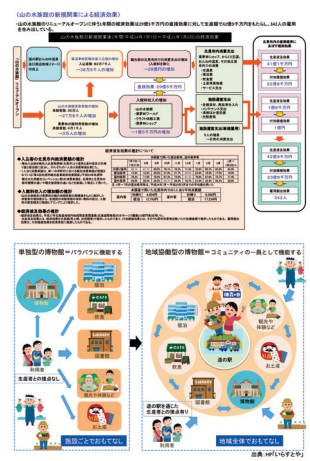


- ① 全国各地のおもてなし施設を一挙掲載。
- ② QRコードで具体的な内容にアクセス可能。

● (地元住民)
特産品と郷土料理だけじゃ
飽きられるよね。



- ① 博物館を起点にした道の駅にすると、新たなビジネスが生まれる。
- ② 新たな雇用の場の創出。



その他の研究テーマ

- ① 博物館セラピーによる生理的・心理的評価法の研究
- ② フレイル予防に役立つ博物館利用方策の研究